



白砂青松の地で

「シン委員会活動」へ

5・6年生が担っている委員会活動は3月から4年生も入って活動を始めています。卒業前の6年生が、特に4年生に役割や内容について教え、4月からの学校生活をスムーズにしていこうという目的からです。今回は委員会自体を一つ増やした(6つの委員会に)ため、例年と違う引継ぎになっていますが、この数日の様子を見てみると、初々しさの中に責任を果たそうとする姿があります。すぐに慣れてくれることでしょう。

4月には各委員会に野田小学校の友達も入ってパワーアップします。いい連携を取りながら真心をもった新しい委員会活動を展開していくでしょう。自主・自発的に学校を盛り上げてくれるのが楽しみです。



1年生を招いて「おもちゃ大会」

2年生の生活科単元の学習活動として、先日「おもちゃ大会」が開かれました。ボーリング、紙飛行機飛ばし、的あて・・・と、1年生が楽しんでくれるような遊びの場と参加者プレゼントの準備がなされていました。楽しませる側も楽しむ側もどちらも笑顔の活動でした。



2年生はこの日のために話し合いをして、大会計画を立てたり練習(リハーサルも)を繰り返したりしていました。昨年と反対の立場で考えてくれていて、これも引き継がれていく活動と実感しました。しっかり昨年のお返しができた2年生でした。



4年生の「防災学習」

社会科の防災学習として、岩盤調査・工事をされている方々を講師に、地滑りが起きる仕組みや地盤調査の方法等工事現場の仕事を説明してもらいました。保護者でもある荒木さんからは、地域の状況と共に命や生活を守るという視点でも話をいただきました。

そのような授業の後にはなかなか近寄れない工事現場(加津佐第一ロックシェッド)の見学に行き、山の表面を保護する工事の様子、使われている道具の説明を聞き、その実際と規模の大きさに驚きました。時間が押すぐらい質問をした4年生でした。安全を守る立場の方々からの話は防災の意識と行動力を高める機会になりました。



【感想・考えとして】

- 地すべり工事、水抜きボーリングが安全のための仕事とわかった。
- 仕事が大変ですごいと思った。
- 通った時にしっかり見て考えたい。

画展 表彰

第24回を数える版画展に出品していた3年生と4年生のグループ作品が、それぞれ「南島原市長賞」、「奨励賞」を受賞しました。28日(土)の表彰式には、代表者が出席しました。

審査員の講評には、3年生作品『茶つみ、楽しかったよ』に対して、「画面いっぱいの葉っぱに魅力があり、並んだ子ども達の一人ひとりの表情やポーズもユニーク」とあり、4年生作品『ぼくたちにできること』と合わせて、共同学習の楽しさや創造性が感じられるグループ作品になっているとありました。

子ども達にとって制作に手ごたえを実感でき、今後の創作意欲の高まりを期待できる受賞です。おめでとうございます。

※4/21～26、長崎県美術館 県民ギャラリーにて巡回展があり、両作品が展示されます。



『茶つみ、楽しかったよ』
3年生



『ぼくたちにできること』
4年生



◆教育環境の整備

体育館の玄関照明と運動場の照明をLEDに交換する工事が今週行われました。

また、次年度になります。体育の屋根等の工事前調査も行われました。体育館通路の工事も計画されていて、より快適な環境になっていきます。詳細については8年度になってお知らせすることになります。



この時期を象徴する言葉に「三寒四温」があります。三日ほど寒い日が続いた後、四日ほど温かい日が来るという、春先特有の波を繰り返しながら季節が進む様子のことです。

卒業・入学、修了・進級を前に期待と不安が入り混じる時季ですが、着実に一歩ずつ春に近づく歩みを温かく見守っていきたいと思います。

先週から集合しての卒業式練習が始まりました。緊張感を持ちながらも晴れやかで心あたたまる式になるよう指導にあたっていきます。

